

# 介護保険事業計画の見直しについて

介護保険事業計画(18～20年度)についてお知らせします。

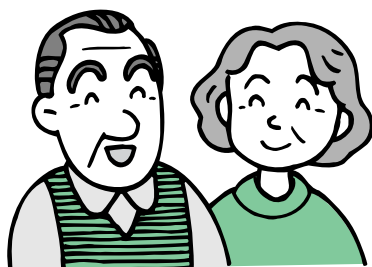
問合せ 介護給付係 ☎ 89-2157

## 第3期計画(18～20年度)の策定

○増加する高齢者人口と平成27年を見据えた計画づくり

65歳以上の高齢者人口は増え続けており、17年10月1日現在の能代市と二ツ井町の高齢者人口は18,476人であり、高齢化率(全人口に占める65歳以上の人口割合)は28.7%となっています。

これは全国平均(16年10月1日現在の19.5%)と比較すると9.2%増、県平均(17年7月1日現在)の26.7%と比較しても2.0%増となっており、この地域はかつてない高齢社会を迎えることとなります。



## 新たな介護保険制度の導入

○日常生活圏域の設定

住み慣れた地域での生活が可能になるような基盤として「能代地域」「二ツ井地域」の2カ所を日常生活圏域として設定します。

○地域密着型サービスの創設

- ・夜間対応型訪問介護
- ・認知症対応型通所介護
- ・小規模多機能型居宅介護
- ・認知症対応型共同生活介護
- ・地域密着型特定施設入居者生活介護
- ・地域密着型介護老人福祉施設

入所者生活介護

このうち、日常生活圏域の状況から、認知症対応型通所介護・小規模多機能型居宅介護・認知症対応型共同生活介護・地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護のサービスを見込みます。

○地域包括支援センターの設置

日常生活圏域において、次の総合的マネジメントを担う中核機関として設置します。

- ・介護予防マネジメント
  - ・総合的な窓口機能
  - ・権利擁護事業
  - ・包括的・継続的マネジメント
- 地域包括支援センターは、「能代地域」では直営、「二ツ井地域」では委託により設置します。

○地域支援事業の実施

生活機能の低下を予防する地域支援事業を実施します。  
 介護予防事業：転倒骨折予防教室、高齢者筋力向上トレーニング事業など  
 包括的支援事業：高齢者実態把握事業など  
 そのほかの事業：家族介護教室、家族介護者交流事業など

○新予防給付の創設

(18年10月1日から)  
 要介護状態の軽度の人には、介護予防を目的とした「予防給付」を介護予防ケアマネジメントにより提供します。

## 介護保険事業費の見込み

計画期間における各年度の介護保険事業費は、各サービスともサービス見込み量に15～17年度までの平均介護給付費を参考に推計しています。

なお、18年4月からの介護報酬の改定を勘案して見込んでおります。  
 地域支援事業費については、各年度の保険給付費見込額に、国が示す一定割合を乗じた額で見込んでいます。

## ○介護保険事業費

(単位：千円)

	H 18	H 19	H 20	計
在宅サービス等給付費	1,659,418	1,791,624	1,923,663	5,374,705
施設サービス給付費	2,163,195	2,231,977	2,303,601	6,698,773
地域密着型サービス等給付費	602,959	681,601	825,823	2,110,383
特定入所者介護サービス等費	173,484	178,689	184,050	536,223
高額介護サービス等費	68,920	73,049	78,161	220,130
審査支払手数料	6,039	6,401	6,850	19,290
地域支援事業費	93,360	114,009	159,459	366,828
合 計	4,767,375	5,077,350	5,481,607	15,326,332